

別記様式（第5条関係）

会 議 録

会議の名称		福津市地域交通体系協議会
開催日時		令和5年7月3日（月）14時00分～16時00分
開催場所		福津市役所 別館1階大ホール
委員名		<p>(1) 出席委員 傳勝博（代理：井料達己）、田中昭彦、吉住信哉（代理：遠山秀策）、塩川浩一、高瀬徹二、森武晋一郎、山口尚志、蒲生守、櫻井章生、香月肇光、鈴木裕介、中村一枝、中尾文則、富松享一、長野健二、堤田達也</p> <p>(2) 欠席委員 なし</p>
所管課職員職氏名		<p>(都市整備部都市計画課) 福津市長：原崎 智仁 都市計画課長：安永紳一郎 都市政策係長：津山哲夫 都市政策係：福原雄貴、三船浩史</p>
会 議	議 題 (内 容)	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状の交付 ・報告事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) ふくつミニバスの運行実績等について (2) 西鉄バスの運行状況について (3) 市コミュニティバス等における広告の掲載について (4) 令和4年度市民意識調査の結果について ・審議事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 公共交通網形成計画の改訂について (2) 令和6年度ふくつミニバス路線改正について ・その他
	公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開
	非公開の理由	
	傍聴者の数	0名
	資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回福津市地域交通体系協議会 次第 ・ふくつミニバスの運行実績等について【資料1】 ・西鉄バスの乗降実績について【資料2】 ・市コミュニティバス等における広告の掲載について【資料3】 ・令和4年度市民意識調査の結果について【資料4】 ・公共交通網形成計画の改訂について【資料5】 ・新旧対照表 ・令和6年度ふくつミニバス路線改正について【資料6】
会議録の作成方針		<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録
		<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録
		<input type="checkbox"/> 要点記録
		記録内容の確認方法
その他の必要事項		

審議内容 (発言者、発言内容、審議経過、結論等)

○市長あいさつ

市長による挨拶。

○委嘱状の交付

代表して蒲生委員に手渡し交付。

○会長・副会長の互選

会長：鈴木委員、副会長：中村委員を選任。

○会長あいさつ

鈴木会長による挨拶。会議録の確認。協議会成立宣言（16名中16名出席）。

○報告事項

(1) ふくつミニバスの運行実績等について

<事務局説明>

山口委員 交通空白地タクシー料金補助制度に所得要件はあるか。

事務局 所得要件はない。年齢要件はあり、70歳以上の方を対象にしている。

山口委員 70歳以上の根拠はあるか。

事務局 高齢者割引制度を継承している。

山口委員 根拠の見直しを行うべきである。

事務局 再検証したい。

山口委員 会議録にも記載するように。

事務局 承知した。

(2) 西鉄バスの運行状況について

<事務局説明>

蒲生委員 日曜・祝日の運行状況と利用者数を次回協議会でも良いので確認したい。

事務局 承知した。

(3) 市コミュニティバス等における広告の掲載について

<事務局説明>

蒲生委員 広告事業者が「広告募集中」と掲載しているのを見る。同様に広告掲載の周知として実際に掲載してはどうか。またバス停広告について、バス停自体がきれいではない。JR福間駅・JR東福間駅・カメラアステージなどポイントを絞って、重点的に事業を進めてはいかかか。

事務局 現状はホームページでの掲載と、商工会や観光協会にチラシの掲載をお願いしており、令和4年度は実績が伴っていないため、本年度は医師会さんにもお願いしていく。またバス停広告について、停留所が135箇所あり、約160個のバス停が存在する。年間5か所程度

取替しているが、破損があるものや古くなったものを優先している。今後は利用率の多いバス停も優先していく。

鈴木会長 キャッシュレス決済の利用率が下がっているという結果があったが、広告掲載欄が現在使われていないのであれば、「広告募集中」という蒲生委員の意見と併せてキャッシュレス決済の利用促進なども掲載して有効に利用できればと思う。

(4) 令和4年度 市民意識調査の結果について

<事務局説明>

鈴木会長 ミニバスについてのデータサンプルが少ないので、数字の揺れがでてしまう。継続的な調査により状況把握するように。

○審議事項

(1) 公共交通網形成計画の改訂について

<事務局説明>

山口委員 宗像市は「のるーと」を実施しているが、検討しているのか。

事務局 デマンド交通については、数年前から調査研究をしている。今回の計画には追記していないが、次期計画の策定を控えており、その際に審議いただく。

田中委員 福津市からは「のるーと」についてのヒアリングがあったと承知している。県内、特に糟屋宗像地区ではデマンド交通の導入が進んでおり、県内の市町村でデマンド交通を交通計画に入れようとする動きが多くある。国土交通省も積極的に動いている自治体に支援する方針である。現在の計画であってもデマンド交通の調査という内容を検討してもよいのでは。

事務局 計画に記載はしていないが、デマンド交通に関する調査研究は行っている。近隣市町村の状況やシステムの利用状況、運行事業者の状況、地域のニーズも含め、福津市にふさわしいか。どの地域に導入するのが好ましいか。条件整備まで含め調査研究中である。当然予算の問題もあり、条件が整えば議案として本協議会であげたいと考えている。

蒲生委員 今回、路線バスに観光という位置付けをしたことは意味のあることだと感じている。西鉄バス路線は風光明媚なところを多く通る。観光という位置付けであれば、「福岡駅から何時に乗れば光の道に何時に着く」、というような観光案内など、路線バスにプラスアルファの工夫をしてはどうか。

事務局 観光協会の意見を聞きながら進めていきたい。

鈴木会長 路線バスの活用方法は工夫次第で大きく異なる。「乗合バスは利用してみないと、近くを走っていても存在さえ気づかない」というのが交通の分野で一般的に言われている。JR 福岡駅構内に張り紙があるだけでも、乗車のきっかけになる。お金をかけるだけでなく、工夫次第で変わる。

- 長野委員 各交通業者様がおられるのでお聞きしたい。コロナ前と比較し、利用者数が約 8 割から 9 割まで回復しているとあったが、残りの約 2 割の人は、どの交通機関へ推移したのか。
- 塩川委員 残り 2 割がタクシーに来たかは不明だが、福津市は新宮古賀宗像などの他地区と比べ利用者が多いのは事実。タクシー業界も乗務員不足で、お客様をお待たせしている状況ではあるが、用事が終われば帰るといふ人が多くなり、生活パターンが変化していると感じる。
- 森武委員 鉄道分野は、多い地区では 9 割程度回復している。1 割の検討としては、テレワークによる通勤の減少やリモート会議による出張の減少と考えている。また定期券は月の半分程度利用されるとお得というものだが、購入者数が微減であり、その分 IC カード利用者数が微増となっている。
- 高瀬委員 西鉄バスは利用状況により減便等を実施しているため、1 便当たりの利用者数に大きな変化はない。移動手段の推移については、自転車など利用し始めるとそれに慣れるので、別の交通機関へ推移したという訳ではないと考えている。
- 遠山委員 JR 九州バス全体としては約 8 割程度回復している。残りの 2 割は公共交通機関を利用しなくなったと考えている。高速バスは 4 割から 6 割程度の回復状況だが、公共交通機関が他にない地域は約 10 割戻っている。

(2) 令和 6 年度 ふくつミニバス路線改正について

<事務局説明>

- 山口委員 運賃の改定はあるか。
- 事務局 運賃改定は現状考えていない。
- 蒲生委員 これまで往路復路で乗り間違いがあったようだが、対応策はあるか。以前はステッカーを変えるなどの検討案があった。
- 事務局 地域説明会や広報など周知活動はしっかりと行う。ステッカーなどの対応は検討していく。今回の往復路線への変更は、地域からの要望があり、利便性向上のための改正である。特に勝浦線については強い声があった。今回の原案では福間周回線および勝浦線の変更を検討しているが、地域説明会・意見交換会は全郷づくり地域で実施する予定である。
- 蒲生委員 運転手の休憩時間は確保しているか。
- 事務局 運行業者とダイヤ調整をしており、休憩時間も確保している。
- 鈴木会長 現行路線は地域説明会を実施し、本審議会で承認されたものであるが、その時点での意見と実際に動かしてからの意見で、説明内容に差があるように感じる。また強い意見と弱い意見の区別も一人の人が大きな意見を言えば強いとなってしまうので、内容によって整理しなければ、地域によって不満が生じる。事務局で整理するように。

○その他

- 山口委員 福津市は人口が増加しているが、特急列車の本数が少ないのでは。

森武委員 7月1日付でダイヤの一部修正として、博多方面特急列車・小倉方面特急列車各3本ずつ福岡駅に停車するよう申請している。今後とも利用状況等を注視しながらダイヤ調整に努めていく。

鈴木会長 他にご意見等ありますか。
(意見等なし。会議終了)